

- 一八公傷手償、支給
- 一九勤続手当制、確立
- 二〇年二回、昇給工確立
- 二一工場作業以外雅後絶対反対

工場法通り承認但し時時雇八別ニ支給承認但し細目ハ後日協議決定ス
承認

昭和六年一月拾日右決定ス
右覚書三通、内一通ハ工場主保管一通ハ争議団保管一通ハ
仲裁者保管スルコト

| | |
|-------|-------|
| 給木商會主 | 鈴木 |
| 組合代表 | 木田敬輔 |
| 従業員代表 | 植田重義 |
| 全 | 永見正三 |
| 全 | 中野富美 |
| 全 | 磯村三吉 |
| 全 | 長谷川真吉 |
| 全 | 小松辰興 |
| 全 | 杉山 |
| 全 | 影山 |

勞務第四九二號

昭和六年二月十四日

警視總監

丸山鶴吉

内務大臣 安達謙藏殿
警務局長官 吉田茂殿

發生二八解決二一三

伊藤時計硝子工作所勞働争議ニ関スル件 (發生)

要旨 (1) 少年工ヲ吐責セルハ世ノ四人モ同情シ八日ヨリ罷業ス
(2) 争議共一旦解決ヲ言及タレモ十二日復職方ヲ申入ル

標記工場ニ勞働争議發生レタレカ状況左記ノ通

一 發生ノ場所 本所區辰橋一丁目三十番地
二 事業主側